

令和5年度 京都市立嵯峨小学校

京都市の学校教育・目指す子ども像

～京都市の目指す子ども像～

伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を創造する子ども

京都嵯峨学園教育目標

地域に学び、豊かな人間力を育む小中一貫教育をめざす

小中一貫教育 子どもたちの9年間の学びと育ちの連続性

学校教育目標

心豊かにたくましく、自ら学びに向かう子
～I・相・あいで、キラキラ笑顔～



「自ら学ぶ力」

自分から進んで 探(さが)し求める子

目指す子ども像

「自ら律する力」

みんなと力を合わせて がんばりきる子

探究する力

育成を目指す資質・能力

考えを発信する力

令和5年度 学校経営方針～子どもたちを中心に～

◆学びを創る(Gプロジェクト)

- ・学びの集団づくりと主体的に学ぶ児童の育成
- ・「楽しく確かに学ぶ」授業の創造⇒「学び続ける子ども」の育成

◆つながりを創る(Uプロジェクト・Sプロジェクト)

- ・互いを尊重しどもに育つための「つながり」をつくる人権教育
- ・「自己指導能力」を高め、「自他を守り大切にする力」を育む教育

◆安心な要場所(いはしょ)を創る

- ・「すべての児童」を教職員組織全体が育み支える体制づくり
- ・すべての教職員が協働し、保護者や地域に信頼される学校づくり

3つの「あ」

- ◎あいさつ
- ◎ありがとう
- ◎あとかたづけ

知(確かな学力)・徳(豊かな心)・体(健やかな体)を一体的に育むための取組

- ・自ら学ぶ意欲を高める授業の創造
- ・基礎基本の知識・技能習得と活用
- ・思考力・判断力・表現力の育成
- ・探究し、考えを発信する総合的な学習の実践
- ・コミュニケーション能力の育成
- ・実践的な英語力の育成
- ・学校図書館の計画的な活用
- ・GIGA推進教育の充実

- ・人権教育・道徳教育の充実
- ・学びを支える学習規律の育成
- ・生徒指導四つの視点を生かした集団づくり
- ・3つの「あ」の徹底
- ・規範意識の醸成
- ・伝統文化体験での郷土愛の育成
- ・主体性を生かす特別活動の推進
- ・生き方探求パスポートの活用
- ・ユニバーサルデザインの実践

- ・自分の健康と安全を守る力の育成
- ・体育学習等での体力の向上
- ・食に関する指導の推進
- ・「生活安全」「交通安全」「災害安全」に関する指導の充実
- ・計画的な薬物乱用防止教室等の実施

組織力(学校力)を高める

- ・学年主任・分掌主任が機能する組織の活性化
- ・OJL機能の充実と活用
- ・危機管理意識の向上と組織的な対応
- ・学校評価を活用した教育活動の改善
- ・カリキュラムマネジメントにおけるPDCAサイクルの展開

教職員個々の力を高める

- ・探究する力・発信する力の育成をめざした授業改善
- ・「わかる喜びと学ぶ楽しさ」が実感できる指導方法の工夫改善
- ・校内研究の充実
- ・自発的な研修への参加とアウトプット
- ・働き方改革…時間と業務のマネジメント力向上

地域との連携

- 地域諸団体との連携
- 学校運営協議会との連携(学校関係者評価)
- 地域の人材、素材を生かした授業
- 京都嵯峨学園・保幼小中連携の取組

家庭との連携

- PTAとの連携
- 保護者と課題を共有する(保護者アンケート)
- 家庭に寄り添った対応
- 家庭学習の習慣化

「開かれた学校づくり」
(学校評価の活用、HP、学校だよりで情報公開)